

〇〇 年 第 月 号 日

海部地方教育事務協議会長 殿
〇 〇 〇 教 育 委 員 会 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

休業日変更について（届）

このことについて、下記のとおり変更します。

記

1	変 更 の 理 由 (月日は明確に記入する)			(月 日)
2	休業日にする月日			月 日 (曜日)
3	行事内容	(1)	行 事 名	
		(2)	参加児童生徒	
		(3)	日 程 と 具体的内容	
		(4)	そ の 他	

〇〇 年 第 月 号 日

海部地方教育事務協議会長 殿
 〇 〇 〇 教 育 委 員 会 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

休業日変更について（届）

このことについて、下記のとおり変更します。

記

1	変 更 の 理 由 (月日は明確に記入する)			〇月〇日（〇）に学校公開日を実施するため
2	休業日にする月日			〇月〇日（〇曜日） ※給料支給日に注意
3	行	(1)	行 事 名	学校公開日
		(2)	参加児童生徒	〇年生～〇年生（〇〇〇人）
	事	(3)	日 程 と 具体的内容	8：30～ 8：40 朝読書公開 8：55～ 9：45 公開授業（1） 9：55～10：45 公開授業（2） 11：10～12：10 部活動公開・懇談会 12：30 親子下校
	容	(4)	そ の 他	14：00～15：30 職員会議 15：45～16：45 学年会議

〔庶様式例 1 0〕

第 号
○○ 年 月 日

海部地方教育事務協議会長 殿

○ ○ ○ 教育委員会 殿

○○○立○○○学校長

○○ 年度休業中の行事計画について(届)

このことについて、別紙のとおり計画しました。

〔庶様式例 1 1〕

〇〇 年度夏季休業中の行事計画

学校名

[illegible]

(備考) ・水泳指導、部活動等の計画については、別紙でもよい。

臨時休業申請書

〇〇 年 月 日

〇〇〇教育委員会 殿

学校名

校長氏名

下記の通り、臨時休業の措置を願いたく申請いたします。

記

1 該当学年（学級）

2 理由

3 期間

〔庶様式例 1 3〕

第 号
〇〇 年 月 日

海部地方教育事務協議会長 殿
〇 〇 〇 教育委員会 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

短縮授業について（届）

このことについて、下記のとおり授業の短縮をします。

記

1	期 日	〇〇 年 月 日 から 月 日まで（ 日間） 〇〇 年 月 日 から 月 日まで（ 日間）
2	理 由	
3	実施計画	

〔庶様式例 1 7〕

第 号
〇〇 年 月 日

海部地方教育事務協議会長 殿
〇 〇 〇 教育委員会 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

修学旅行の実施について（届）

本校 年生の修学旅行を下記実施計画書により実施いたしたいので、お届けします。

記

〇〇 年度修学旅行実施計画書									
修学旅行 のねらい									
目 的 地			期間泊数	泊 日	実施学年	年	学級数		
当該学年在籍人数	人		参加者数	人	不参加者数	人	参加率	%	
不参加者の主な理由					不参加者に対する処置				
生徒 1 人 の 経 費	総額 円		内訳 交通費 円		宿泊費 円		雑費 円		
引 率 教 員 等	引率責任者	職名			氏名				
	職 名	氏 名		職 名	氏 名		職 名	氏 名	
その他の付添人									
事前健康診断実施日		月 日		衛生監督を依頼した都道府県名					
計画 立案	立案に参加した 幹旋団体					立案校内 代表者氏名			
	計画立案まで の概要								

宿泊所 所在地 T E L			事前指導 の 概 要	
		コ ー ス		交 通 機 関 別 利 用 時 間
日 程	月 日			
	月 日			
	月 日			

(備考)

- ・計画書は2部提出すること。
- ・コースは、交通手段等を図示し発着の時刻を記入すること。

〔1日目〕

バス
ひかり
地下鉄

学校集合7:15 ― 名古屋駅8:27 10:10東京駅10:30 ----- 国会議事堂(昼食・見学)

地下鉄・JR
JR

----- 14:00東京DL (見学・夕食) 20:00舞浜駅20:15 ― 20:45ホテル 就寝22:00

〔2日目〕

JR・地下鉄
バス

起床・朝食6:00 8:30都内班別行動(昼食) ----- 15:30浅草寺集合(夕食) ―

バス

17:30東京スカイツリー ― 20:00ホテル 就寝22:00

〔3日目〕

バス
ひかり

起床・朝食6:00 8:30学級分散行動(昼食) ― 15:00東京駅15:33 17:17名古屋駅

バス

―― 18:30学校・解散18:50

- ・計画立案までの概要、事前指導等の資料があれば別に添えて提出すること。
- ・集合から起床、就寝、解散まで記入すること。

〔庶様式例 1 7〕

第 号
〇〇 年 月 日

海部地方教育事務協議会長 殿
〇 〇 〇 教育委員会 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

野外活動の実施について（届）

本校 年生の野外活動を下記実施計画書により実施いたしたいので、お届けします。

記

〇〇 年度野外活動実施計画書									
野外活動 のねらい									
目 的 地			期間泊数	泊 日	実施学年	年	学級数		
当該学年在籍人数	人		参加者数	人	不参加者数	人	参加率	%	
不参加者の主な理由				不参加者に対する処置					
生徒 1 人 の 経 費	総額 円		内訳 交通費 円		宿泊費 円		雑費 円		
引 率 教 員 等	引率責任者	職名	氏名						
	職 名	氏 名		職 名	氏 名		職 名	氏 名	
その他の付添人									
事前健康診断実施日		月 日		衛生監督を依頼した都道府県名					
計画 立案	立案に参加した 幹旋団体					立案校内 代表者氏名			
	計画立案まで の概要								

宿泊所 所在地 TEL			事前指導 の 概 要	
		コ ー ス		交 通 機 関 別 利 用 時 間
日 程	月 日			
	月 日			
	月 日			

(備考)

- ・計画書は2部提出すること。
- ・コースは、交通手段等を図示し発着の時刻を記入すること。
 [1日目]

バス
ひかり
地下鉄

 学校集合7:15 ― 名古屋駅8:27 10:10東京駅10:30 ----- 国会議事堂(昼食・見学)
 地下鉄・JR
 - - - - - 14:00東京DL (見学・夕食) 20:00舞浜駅20:15 ―― 20:45ホテル 就寝22:00

 [2日目]

J R ・ 地下鉄
バス

 起床・朝食6:00 8:30都内班別行動(昼食) - - - - - 15:30浅草寺集合(夕食) ――

バス

 17:30東京スカイツリー ―― 20:00ホテル 就寝22:00

 [3日目]

バス
ひかり

 起床・朝食6:00 8:30学級分散行動(昼食) ―― 15:00東京駅15:33 17:17名古屋駅

バス

 ―― 18:30学校・解散18:50

- ・計画立案までの概要、事前指導等の資料があれば別に添えて提出すること。
- ・集合から起床、就寝、解散まで記入すること。

〔庶様式例 18〕

第 号
〇〇 年 月 日

（都道府県名）衛生部長 殿

学校所在地

所属長 〇〇〇立〇〇〇学校長

修学旅行時の食事等について（依頼）

本校では下記の計画で修学旅行を実施することになりました。貴（都道府）県内における下記旅館、弁当調製所の食品衛生及び環境衛生について、関係保健所によりしく御手配ください。

記

1 旅行日程 旅館 弁当調製所 （ 名称 所在地 宿泊日 食事利用の日時 ）

2 参加人数

3 備考

〔庶様式例 18〕

第 号
〇〇 年 月 日

（都道府県名）衛生部長 殿

学校所在地

所属長 〇〇〇立〇〇〇学校長

野外活動時の食事等について（依頼）

本校では下記の計画で野外活動を実施することになりました。貴（都道府）県内における下記旅館、弁当調製所の食品衛生及び環境衛生について、関係保健所によりしく御手配ください。

記

1 旅行日程 旅館 弁当調製所 （ 名称 所在地 宿泊日 食事利用の日時 ）

2 参加人数

3 備考

〔庶様式例 19〕

第 号
○○ 年 月 日

海部地方教育事務協議会長 殿
○○○教育委員会 殿

○○○立○○○学校長

遠足・見学等について（届）

本校 の遠足・見学を別紙計画書により実施いたしたいので、お届けします。

[庶様式例20]

遠足・見学実施計画書

学 校 名			校長氏名		
期 日	〇〇 年 月 日 (曜日)		雨天の時		
学 年	第 学年				
目 的 地					
ね ら い					
参加人数	人		不参加人数	人	
引 率 教 員	引率責任者	職 名 氏 名			
	職 名	氏 名		職 名	氏 名
経 費	児童・生徒1人当たり				
事前指導					
交通機関					
主 　　な 指導内容 コース・ 見学地等					
備 考					

〔庶様式 2 1〕

風 水 害 等 事 故 発 生 速 報

〇〇 年 月 日 時 分現在

区 分			被 害		報 告 機 関 名		
			人員・数量	金 額			
児 童 ・ 生 徒	人 的 被 害	死 亡	人	—	作成者職・氏名		
		行 方 不 明	人	—	所 在 地		
		負 傷	重 傷	人	—	連 絡 先	- -
			軽 傷	人	—	事 故 種 類	
	住 居 被 害	床 上 浸 水	cm	—	発 生 日 時		
		床 下 浸 水	cm	—	発 生 場 所		
		その他の被害		—	発 信 時 刻		
教 職 員	人 的 被 害	死 亡	人	—	被 害 状 況 ・ 応 急 措 置 状 況 等	(例) 運動場敷地土量 300m ³ 流出	
		行 方 不 明	人	—			
		負 傷	重 傷	人			—
			軽 傷	人			—
	住 居 被 害	床 上 浸 水	cm	—			
		床 下 浸 水	cm	—			
		その他の被害		—			
施 設 設 備	建 物	要 新 築	全 壊	() m ²			() 万円
			半 壊	() m ²			() 万円
		要 補 修 大 破 以 下		—			() 万円
		小 計		() m ²			() 万円
	そ の 他	工 作 物					() 万円
		土 地					() 万円
		設備 (備品)			() 万円		
		小 計		—	() 万円		
	合 計		—	() 万円			
	床 上 浸 水		() cm	—			
	床 下 浸 水		() cm	—			
	そ の 他 の 被 害			—			

(注)

- 重傷とは、1ヵ月以上の治療を要する見込みの場合をいい、軽傷とは、それが1ヵ月未満の場合をいう。
(いずれも医師の治療を受け、又は受ける必要のある場合をいう。)
- 施設設備の被害区分については、「公立学校施設設備国庫負担金等に関する関係法令等の運用細目」
(昭和32年4月4日文施助第62号)の定めるところによること。
- 「施設設備」欄の()には、学校給食施設設備に係るものを再掲すること。
- 被害金額は、復旧に要する費用を掲げること。
- 床上浸水又は床下浸水が他の被害と重複している場合は両方の欄に掲げること。
- 住居被害の「その他被害」の欄には、全壊、半壊、雨漏り〇箇所等具体的に記載すること。
- 「被害状況・応急措置状況等」欄には、被害状況についての具体的説明及び既の実施し、又は実施しようとしている応急措置、その他参考となる事項を掲げること。

〔庶様式例 2 2〕

〇〇 年 第 号
月 日

愛知県教育委員会 殿
海部教育事務所長 殿
〇〇〇教育委員会 殿

〇〇〇教育委員会

(校長 氏名)

風水害等事故発生について（報告）

このことについて、〇〇の事故が発生しました。

風水害等事故発生状況報告書

〇〇 年 月 日 時 分現在

学 校 名	氏 名	性 別	学 年	人 的 被 害			住 居 被 害 (程度)	備 考
				本 人 (程度)	父 母 等 保 護 者			
					本 人 と の 関 係	(程度)		

(注)

- (1) 「(程度)」の欄は人的被害については、死亡、重傷、軽傷、行方不明の別を、住居被害については、全壊、半壊、床上、床下浸水の別を記入すること。なお、床上浸水の場合には、具体的に「床上浸水〇〇センチ」と記入すること。
- (2) 重傷とは、1か月以上の治療を要する見込みの場合をいい、軽傷とは、それが1か月未満の場合をいう。(いずれも医師の治療を受け、又は受ける必要のある場合をいう。)

風水害等事故発生状況報告書

〇〇 年 月 日 時 分現在

所 属 名	職 名 ・ 氏 名	人 的 被 害			住居 被害 (程度)	備 考
		本人 (程 度)	配偶者及び 被扶養者			
	住 所		本人と の 関 係	(程度)		

(注)

- (1) 「(程度)」の欄は人的被害については、死亡、重傷、軽傷、行方不明の別を、住居被害については、全壊、半壊、床上、床下浸水の別を記入すること。なお、床上浸水の場合には、具体的に「床上浸水〇〇センチ」と記入すること。
- (2) 重傷とは、1か月以上の治療を要する見込みの場合をいい、軽傷とは、それが1か月未満の場合をいう。(いずれも医師の治療を受け、又は受ける必要のある場合をいう。)

〔庶様式 2 5〕（施設設備関係）

風水害等事故発生状況報告書

〇〇 年 月 日 時 分現在

学 校 名		作 成 者 職 ・ 氏 名	
所 在 地		連 絡 先	- -
事故の種類			
発 生 日 時	〇〇 年 月 日 () 時 分		
発 生 場 所			
〔被害状況〕			
〔被害見積額（復旧）〕			
〔応急措置状況〕			
〔その他参考となる事項〕			
(参考) 事故発生施設の避難所としての指定状況 指定 [有 ・ 無]			

(注) 必要に応じ、図面、写真等を添付すること。

〔庶様式26〕（教科書関係）

風水害等事故発生状況報告書

〇〇 年 月 日 時 分現在

学 校 名			作成者職・氏名 (連 絡 先)		(- -)				
教 科 書 名	発行者の略	記号番号	学 年 別 冊 数						
									計
合 計			()	()	()	()	()	()	()

（注） 合計欄の（ ）内は、実人数を記入すること。

〔庶様式 2 7〕

火災及び盗難等による事故速報

〇〇 年 月 日 時 分現在

学 校 名		作 成 者 職 名・氏 名	
事 故 種 類	1 火災 2 盗難 3 侵入 4 損壊（汚損）		
発 生 日 時	(最終) ○○年 月 日 時 分 ~ (発見) ○○年 月 日 時 分		
発 見 者	職員（ ） ・ 生徒 ・ 警報機器発報 ・ その他（ ）		
事 故 の 内 容			
事 故 発 生 後 の 措 置			
報道関係取材の有無	有（ ） ・ 無		
そ の 他 参 考 事 項			

(注) (1)「事故種類」欄は、事故の内容により○で囲むか該当しないものを＝で抹消のこと。

(事故の内容が複数に及ぶときは、同様に明示すること。)

(2)「発生日時」欄は、警報機器の発報など発生日時が特定できる場合はその時間を、特定できない場合は異常の確認されなかった最終日時と事故の発見日時を記入のこと。

(3)「発見者」の欄は、事故を発見又は感知したものを囲むか、該当しないものを＝で抹消のこと。

(4) 「事故の内容」の欄は、事故の内容を詳細に記入し、被害金額を必ず明記のこと。

(5) 事故の発生場所、推測される侵入経路等を記入した学校平面図を添付のこと。

〔庶様式28〕

児 童 ・ 生 徒 の 事 故 発 生 速 報

〇〇 年 月 日 時 分現在

学校名	
校長名	

作成者 職・氏名			連絡先	- -	
児童生徒	ふりがな 氏名		性別		課程 学年
事故の種類			*「交通事故」「〇〇からの転落事故」等 把握している状況を具体的に記載。		
傷害等の程度			*「〇〇による死亡」「〇〇による重傷」等 把握している状況を具体的に記載。 *「重傷」は1ヶ月以上の治療見込み。		
発生日時			学校管理下・ 管理外の別		
発生場所					
事故の内容					
発生後の対応					
その他 参考事項					

【報告を要する事故の内容】

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ① 本人が死亡またはそのおそれがある場合 | ② 相手に傷害を与えた場合 |
| ③ 本人が治療のため入院した場合 | ④ 本人の完治までおよそ1ヶ月以上要する場合 |
| ⑤ 本人が自殺または自殺を企図した場合 | ⑥ 事故が報道対象またはそのおそれがある場合 |
| ⑦ その他校長が報告を必要と判断した場合 | |

※学校管理下においてエピペン®を使用するに至った場合（学校での誤食等が原因で、病院や家庭等でエピペン®を使用した場合も含む。）は、〔庶様式28〕「児童生徒事故発生速報」により、直ちに報告すること。

〔庶様式28〕

児童・生徒の事故発生速報

エピペン®を使用するに至った原因を

- ① 給食（誤食・その後の運動誘発・その他）
② 投薬（誤飲・その他）
③ 蜂刺
④ その他（ ）
から選択し、必要事項を記入すること。

令和3年1月28日17時30分現在

学 校 名	〇〇立 〇〇小学校
校 長 名	〇〇 〇〇

作 成 者 職・氏名	教頭 〇〇 〇〇	連絡先	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇		
児 童 生 徒	氏 名 〇〇 〇〇 (以下 本児または本生徒)	性別	男	課程 学年	〇年
事 故 の 種 類	給食（誤食）	※「交通事故」「〇〇からの転落事故」等把握し、記載。			
傷害等の程度	入院（ICU）	※「〇〇に」等把握し、記載。 ※「重傷」は1ヶ月以上の治療見込み。			
症状の訴えがあった日時を記入すること。	令和〇年1月28日（ ）13時05分	学校管理 下・管理 外の別	管理下		
発 生 場 所	〇年〇組教室 症状の訴えがあった場所を具体的に記入すること。				
事 故 の 内 容	12:50 小麦アレルギーの本児が給食を食べた。 ＜献立＞卵焼き、トマトスープ、米粉パン、バナナ 13:05 本児は担任に喉がひりひりすると訴えた。 13:17 養護教諭は本児に保健室で頓服薬を飲ませた。 13:55 本児は保健室で休養したところ、喉のひりひり感がおさまらず、教室に戻った。 14:00 本児は体育の授業に出た。 14:05 本児は運動場を1周走ったところで、ゼーゼーする呼吸になり息苦しい様子が見られた。本児には喘息の持病もあるため、担任は喘息発作と思い、背負って保健室に運んだ。 14:25 養護教諭は、発作を抑えるための吸入を始めようとしたところ本児は嘔吐し、その後、ショック状態となったため、アナフィラキシーと判断し、エピペンを使用した。 エピペン®使用に至る経過を時系列で記入すること。				
発生後の対応	14:27 教頭が救急車を要請した。 14:30 担任が保護者に連絡をとり状況を説明した。 14:35 救急車が学校に到着し、養護教諭が付き添い〇〇病院へ搬送した。 (病院で保護者と合流)				
そ の 他 参 考 事 項	個人対応マニュアル：無 学校生活管理指導表：有 【小麦アレルギー】 エピペン®使用後の対応を、記入すること。				

【報告を要する事故の内容】

- ①本人が死亡またはそのおそれがある場合
②相手に傷害を与えた場合
③本人が治療のため入院した場合
④本人の完治までおよそ1ヶ月以上要する場合
⑤本人が自殺または自殺を企画した場合
⑥事故が報道対象またはそのおそれがある場合
⑦その他校長が報告を必要と判断した場合

緊急時における個人対応マニュアル等の有無、
学校生活管理指導表の有無を記入すること。
【 】内に原因アレルゲンを記入する。

職員の死亡その他重大な事故速報

〇〇 年 月 日 時 分現在

学 校 名			作成者職・氏名 (連 絡 先)	(- -)			
当 該 職 員 職・氏 名			生 年 月 日 年 齢 ・ 性 別	〇〇 年 月 日生		男・女 歳	
事 故 の 種 類			人 身 態 様				
事故の発生日時	〇〇 年 月 日 () 時 分			公 私 の 別	公務上・公務外		
事故の発生場所							
相手方の状況等	氏名		人身態様		年齢		性別 男・女
	住所						
事 故 の 内 容							
事 故 発 生 後 の 措 置							
そ の 他 参 考 資 料							

(注)

(1) 「事故の種類」欄は具体的に記入し、「公私の別」欄は、いずれかを○で囲むか該当しないものを＝で抹消のこと。「人身態様」欄は、死亡、重傷、軽傷、行方不明の別を記入すること。

重傷とは、1ヵ月以上の治療を要する見込みの場合をいい、軽傷とは、それが1ヵ月未満の場合をいう。

(いずれも医師の治療を受け、又は受ける必要のある場合をいう。)

(2) 「相手方の状況等」欄は、該当のある場合のみ記入すること。

(3) 職員の交通事故については、平成17年6月24日付け17教総第165号、17教職第299号、17教健第272号教育長通知「職員の交通事故報告について」により報告すること。

〔庶様式例 30〕

第 号
○○ 年 月 日

愛知県教育委員会 殿
海部教育事務所長 殿
○○○教育委員会 殿

○○○教育委員会

(校長 氏 名)

事故発生について（報告）

このことについて、別紙の事故が発生しました。

〔庶様式31〕

児童生徒の事故発生状況報告書

〇〇 年 月 日

学校名	
校長名	
連絡先	- -

児 童 生 徒	ふりがな 氏 名		性別		課程 学年	
	生年月日	〇〇 年 月 日生(歳)				
事 故 の 種 類						
傷害等の程度						
発 生 日 時					時間帯*	
発 生 場 所						
事 故 の 内 容 〔原因・状況等 について記載 し、必要に応じ て、図面を別 に添付する。〕 ※交通事故の 場合は、本人及 び相手の交通 手段・過失状況 についても具体 的に記載する。						
発生後の対応						
そ の 他 参 考 事 項						

*「時間帯」… (教科名)授業中・放課中・部活動中・学校行事中・登下校中・登校前・下校後・休日等
記入する。

※学校管理下においてエピペン®を使用するに至った場合（学校での誤食等が原因で、病院や家庭等でエピペン®を使用した場合も含む。）は、〔庶様式 3 1〕「児童生徒の事故発生状況報告書」により提出すること。

〔庶様式 3 1〕

児童生徒の事故発生状況報告書

保健体育課長 殿

令和 〇年 2月 5日

学 校 名	〇〇立〇〇小学校
校 長 名	〇〇 〇〇
連 絡 先	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇

児 童 生 徒	氏 名	〇〇 〇〇 〇〇 (以下 本児または本生徒)	性別	男	課程 学年	〇年
	生年月日	〇年 〇月 〇日生 (〇歳)				
事 故 の 種 類	給食 (誤食) 【小麦アレルギーによる食物依存性運動誘発性アナフィラキシー】					
傷害等の程度	ICU (翌日退院)					
発 生 日 時	令和〇年 1月 28日 () 13時 05分			時間帯*	給食中	
発 生 場 所	〇年〇組教室			症状の訴えがあった場所を具体的に記入すること。		
事 故 の 内 容	【概要】 小麦アレルギーのある児童に対して、誤って米粉パン (小麦グルテン含む。) を提供したところ、食物アレルギーを発症した。 頓服、休養後、体育の授業で走ったところ、食物依存性運動誘発性アナフィラキシー (ゼーゼーする呼吸、持続する強い咳込み、唇が青白い、意識がもうろう) を発症し、エピペン®を使用し救急車で病院搬送した。 様子をみるために入院 (ICU) し、翌日に退院した					
原因・状況等について記載する	1/28 12:50 小麦アレルギーの本児が給食を食べた。 <献立>卵焼き、トマトスープ、米粉パン、 13:05 本児は喉がひりひりすると訴えた。 13:15 養護教諭から母親に連絡したところ、頓服薬 (抗ヒスタミン剤、ステロイド剤) を飲ませるように依頼された。 13:17 養護教諭は本児に保健室で頓服薬を飲ませた。 13:55 保健室で休養したら、喉のひりひり感がおさまリ、教室に戻った。 14:00 本児は体育の授業に参加した。 14:05 本児は運動場を1周走ったところで、ゼーゼーする呼吸になり息苦しい様子が見られた。本児には喘息の持病もあるため、担任は喘息発作と思い、背負って保健室に運んだ。 14:25 養護教諭は、発作を抑えるための吸入を始めようとしたところ、本児が嘔吐し、その後、ショック状態となったため、アナフィラキシーと判断し、エピペン®を使用した。 14:27 教頭が救急車を要請した。 14:30 担任が保護者へ連絡した。 14:35 救急車到着、養護教諭が付き添い〇〇病院へ搬送した。 14:38 本児の食物アレルギーの原因が米粉パン (米粉ミックス (小麦グルテン含有)、脱脂粉乳) であることが判明した。					

症状の訴えがあった日時を記入すること。

症状の訴えがあった場所を具体的に記入すること。

エピペン®を使用するに至った原因・症状・対応及びエピペン®使用後の症状等を記入すること。

エピペン®使用に至る経過を時系列で記入すること。

	<p>14:40 担任が保護者に連絡し、本児が米粉パンを食べたことを伝え、謝罪した。</p> <p>14:45 救急車が〇〇病院に到着し、本児は受診、点滴し、入院（ＩＣＵ）することとなった。</p> <p>15:00 保護者が病院に到着した。</p> <p>15:30 校長と担任が病院に到着し、保護者に謝罪した。</p> <p>16:00 保護者は主治医より、本児が様子をみるために一晚入院することについての話を聞いた。</p>
<p>本事故後の対応を、時系列で記入すること。</p>	<p>1/29 9:30 本児は、血圧等異常なしと診断され、退院した。</p> <p>【原因】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本児の給食は毎月保護者から「献立チェック一覧表」を受け取っている。加えて、毎朝保護者から給食の対応についての記載がされた連絡を担当が確認をして給食を食べている。 当日は、一覧表に米粉パンについては無配膳の記載がなかった。しかし連絡帳には無配膳と記載されていた。そのため、担任は米粉パンを配膳しないよう給食当番に指示した。しかし、給食当番が誤って配膳してしまった。最終的に担任が無配膳であるかを確認しなかった。 ・5時間目の体育に参加した。
<p>発生後の対応</p>	<p>2/2 学校で保護者と面談を行い、今後の給食の対応について検討をし、本児の個人対応マニュアルを作成した。（別添１）</p> <p>2/3 校内アレルギー対応委員会を開き、今後の無配膳の確認体制について検討するとともに、食物アレルギー対応マニュアルを改正した。（別添２）</p>
<p>本事故後の原因と改善点を記入すること。</p>	<p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者から提出された「献立チェック一覧表」を学校でもチェック漏れがないか確認する。 ・無配膳対応の子どもの机の上に、無配膳メニューを記載した立札を置き、配膳間違いがないようにした。 ・アナフィラキシーの際の対応を確認するとともに、教職員すべてが躊躇なくエピペン®を使用する体制を整備した。 <p>2/5 すべての教職員に対して改善点を周知徹底するとともに、エピペン®の取扱いについての研修を実施した。</p>
<p>そ の 他 参 考 事 項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保健体育課から別に指示のあった事項については、別添のとおりです。

*「時間帯」…（教科名）授業中・放課中・部活動中・学校行事中・登下校中・登校前・下校後・休日等を記入する。

<参考>

※一般向けエピペン®の適応（日本小児アレルギー学会）

（エピペン®が処方されている患者でアナフィラキシーショックを疑う場合、下記の症状が一つでもあれば使用すべきである。）

消化器の症状	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し吐き続ける ・持続する強い（がまんできない）おなかの痛み
呼吸器の症状	<ul style="list-style-type: none"> ・のどや胸が締め付けられる ・声がかすれる ・犬が吠えるような咳 ・持続する強い咳込み ・ゼーゼーする呼吸 ・息がしにくい
全身の症状	<ul style="list-style-type: none"> ・唇や爪が青白い ・脈を触れにくい ・不規則 ・意識がもうろうとしている ・ぐったりしている ・尿や便を漏らす

〔庶様式32〕

避難場所開設・収容状況報告

〇〇 年 月 日 時 分現在

学 校 名		作 成 者 職 名・氏 名 (連絡先)	(— —)
開 設 目 的			
開 設 要 請 市 町 村 役 場 名		要 請 者 名	
		日 時	月 日 () 時 分
開 設 施 設 等		開設施設職員の 勤 務 体 制	勤務時間内・勤務時間外・宿日直
開 設 時 間	月 日 () 時 分	市町村職員到着	月 日 () 時 分
開 設 職 員 名		日時及び人数	人
開設時における 避難者の有・無	有 () ・ 無		
そ の 後 の 経 過	<div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div>		
避難所閉鎖日時	月 日 () 時 分	避難者の有・無	有 () ・ 無
そ の 他 参 考 資 料	<div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div>		

(注)

避難者が有の場合には、() 内に収容人数を記入すること。

(別記)

「児童生徒に係る問題行動報告書」記入上の留意事項

1 速報について

- (1) 「速報」に○をつけ、わかる範囲で記入する。
- (2) できるだけ速やかに報告すること。
※必要に応じて、続報を入れること。

2 最終報告について

- (1) 「最終報告」に○をつけ、速報後の詳細を含めて記入する。
- (2) 対応・措置の終了後、当該児童生徒の最終的な措置を具体的に記述し、速やかに報告すること。
※年度をまたがないようにすること

3 様式への記入について

- (1) 「問題行動の種別」欄は、次のとおりとする。
 - ア 児童生徒による暴力行為（対教師暴力、生徒間暴力、対人暴力、器物損壊）
 - イ 児童生徒による窃盗（万引き、オートバイ盗、自動車盗等）
 - ウ 児童生徒によるぐ犯・不良行為（喫煙、深夜徘徊、家出、シンナー乱用、暴走行為等）
 - エ 深刻ないじめ事案
 - オ その他（恐喝等）
- (2) 「問題行動についてのいじめの認知」欄については、該当する項目に○をつける。
- (3) 「問題行動の概要」欄について
 - ア この欄を読めば問題行動の概要が分かるように、事件のあらましを簡潔に記述する。
 - イ 原則として日時の経過を明示しながら事実を記述し、事件と直接関係のない事柄、推測や予想は記入しない。
 - ウ 該当児童生徒は、個人名を記述せず、A・B等で示し、家族に関する事柄や具体的な店舗名など、個人情報や個人の特定につながる記述は一切しない。
 - エ 被害等の状況についても併せて記述する。
- (4) 「学校における対応・措置」欄について
 - ア (2)と同じように、日時の経過に従って対応・措置を簡潔に記述する。
 - イ 特にマスコミの報道と内容が異なる場合は、その旨を記入すること。
 - ウ 「相手方の主張」が必要な場合には、この欄の下に項目を設けて記入する。
- (5) 「市町村教育委員会からの指導・支援」欄には、市町村教育委員会からの指導・支援内容について記述する。また、いじめによる重大事態への対応については、首長への報告期日、再調査の有無等について記述する。
- (6) 「警察等関係諸機関との連携・対応」欄には、関係諸機関（〇〇警察署、〇〇児相等、具体名を記入する）との連絡や対応の内容を記述する。

〔庶様式33〕

児童生徒に係る問題行動報告書（速報・最終報告）

愛知県教育委員会への報告	教育事務所への報告	市町村教育委員会への報告
[] 教育事務所 〇〇 年 月 日	[] 教育委員会 〇〇 年 月 日	〇〇 年 月 日 午前・午後 時 分

発 生 日 時	〇〇 年 月 日（ 曜 ） 時 分頃
学 校 名	立 小・中学校
問題行動の種別	暴力行為（対教師暴力、生徒間暴力、対人暴力、器物破損） 窃盗（ ） ぐ犯・不良行為（ ） 深刻ないじめ その他（ ）
※問題行動について のいじめの認知	（ ）いじめとして認知 （ ）いじめが疑われる （ ）いじめとして認知しない （ ）調査中
当該児童生徒	年 男・女（ ）歳
	年 男・女（ ）歳
問題行動の概要	
学校における 対応・措置	
市 町 村 教 育 委 員 会 か ら の指導・支援 <u>※いじめによる重大 事態への対応も記入</u>	
警察等関係機関 との連携・対応 等	
マスコミ報道等	

〔庶様式例 3 4〕

第 号
〇〇 年 月 日

愛知県教育委員会 殿
海部教育事務所長 殿
〇〇〇教育委員会 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

児童生徒に係る問題行動について（報告）

このことについて、別紙の問題行動が発生しました。

〔庶様式36〕

非 違 行 為 に 関 す る 速 報

・〇〇 年 月 日 () 時 分

・作成者(職・氏名)

1 当該職員

(1) 所 属 職・氏名

(2) 昭和・平成 年 月 日生(満 歳) 性別 男・女

2 非違行為の内容

(1) 日 時

(2) 場 所

(3) 概 要

3 状況等

(1) 当該職員

(2) 被害者とその家族等の受け止め方

(3) 報道機関等の取材

(4) その他

〔庶様式例 3 8〕

〇〇 年 第 月 号 日

海部教育事務所長 殿
〇〇〇教育委員会 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

教職員の非違行為について（報告）

このことについて、別紙の非違行為が発生しました。

〔庶様式例 3 8－1〕

〇〇 年 第 月 号 日

愛知県教育委員会 殿

〇〇〇教育委員会

教職員の非違行為について（報告）

このことについて、別紙の非違行為が発生しました。

非 違 行 為 報 告 書

〇〇 年 月 日 作成者 職・氏名 印

当 該 職 員	所属				職名			氏名		
	生年月日	昭・平 年 月 日生			年齢	満 歳	性別	男 ・ 女		
	採用年月日	・ ・		本県勤務年数	年	現所属発令年月日		・ ・		
非違行為の名称										
(1) 発生日時等		〇〇 年 月 日 曜日			午前・午後		時	分頃		
(2) 発 生 場 所										
(3) 概 要										

(4) 相手の状況（氏名・年齢・負傷等の状況）

ア 氏名・年齢

イ 負傷等の状況

ウ 相手方の主張

(5) 事後措置（本人及び所属長のための対応等）

[庶様式42]

交 通 事 故 速 報

所属名

報告日時	〇〇 年 月 日 () 時 分		報告者・職・氏名	
事 故 の 種 別	・加害 ・被害 ・双方被害 ・自損			
公 私 別	・公務上 ・通勤途上 ・公務外			
態 様	・人身 ・物損			
事故発生	年月日	〇〇 年 月 日 () 午 時 分頃 天候		
	場 所			
事 故 者	当 方	(所属) (職・氏名) (年齢) 歳 (性別) 男・女		
	相手方	(住所) (職業・氏名) (年齢) 歳 (性別) 男・女		
事故発生の状況 <div> 事故発生に至るまでの経過及び事故発生後にとった措置について簡潔に記入する。 </div>				
人 身 傷 害 ・ 物 損 の 程 度	区 分	当 方	相 手 方	
	人身傷害の 態 様	(入・通院先)	(入・通院先)	
	物損の程度			
そ の 他				

〔庶様式例 4 3〕

第 号
〇〇 年 月 日

海部教育事務所長 殿
〇〇〇教育委員会 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

教職員の交通事故について(報告)

このことについて、別紙の事故がありました。

〔庶様式例 4 3－1〕

第 号
〇〇 年 月 日

愛知県教育委員会 殿

〇〇〇教育委員会

教職員の交通事故について(報告)

このことについて、別紙の事故がありました。

交 通 事 故 報 告 書

2 - 1

所属名

事故の種類	・公務上 ・通勤途上 ・公務外		・加害 ・被害 ・双方被害 ・自損		事故発生 年 月 日	〇〇 年 月 日 () 午 時 分頃 天候
					事故発生 場 所	
事故 職 員	所 属					
	職 ・ 氏 名			性別		年令
	車両の種類等			公用車・自家用車・その他 () ・徒歩・同乗		
	免許の種類			免許 (〇〇 年 月 日取得)		
	過去における事故の有無			無・有 ()		
	車両同乗者 氏名 (続柄)			()		()
				()		()
				()		()
	損害の状況	負傷の程度	本人	治療に要する日数 日		
			同乗者	〃 日		
				〃 日		
				〃 日		
物損の程度		見積額 円				
相 手 方	住 所 ・ 職 業					
	氏 名			性別		年令
	車両の種類等			公用車・自家用車・その他 () ・徒歩		
	運 転 免 許			有・無免許		
	車両同乗者 氏名 (続柄)			()		()
				()		()
				()		()
	損害の状況	負傷の程度	本人	治療に要する日数 日		
			同乗者	〃 日		
				〃 日		
				〃 日		
		物損の程度		見積額 円		

事後措置等の状況	措置項目	措置月日・時刻		措置の方法	
	負傷者の救護	〇〇 年 月 日 時 分頃			
	道路の危険防止	〇〇 年 月 日 時 分頃			
	警察への報告	〇〇 年 月 日 時 分頃			
	上司への報告	〇〇 年 月 日 時 分頃			
事故現場略図				凡 例	
				当方の進路	→ ①②③
				相手方の進路	…→ アイウ
				接触(衝突)地点	×
				スリップ痕	—
道路の状況		舗装の状態	舗装・砂利	路面	乾燥・降雨・凍結
事故発生 の 状況					

〔庶様式例 4 5〕

第 号
〇〇 年 月 日

〇〇〇教育委員会 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

児童生徒の健康診断の結果について（報告）

このことについて、別添のとおり報告します。

〔庶様式例 4 7〕

第 号
〇〇 年 月 日

〇〇〇教育委員会 殿

〇〇〇教育委員会

〇〇〇立〇〇〇学校長

〇〇 年度市町村立小・中・義務教育学校
教職員の健康管理について（報告）

このことについて、別添のとおり報告します。

〔庶様式例50〕

第 号
〇〇 年 月 日

海部教育事務所長 殿
〇〇〇教育委員会 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

学校給食の事故について(報告)

このことについて、別添のとおり報告します。

〔庶様式51-1〕

学校給食の事故報告書（速報）

報告日：〇〇 年 月 日（ ）

ふりがな 学 校 名		ふりがな 校長氏名	
ふりがな 報告者職・氏名		電話番号	
在 籍 数			
事 故 の 種 類	異物混入 異味・異臭 その他（ ）		
児童生徒等の 被 害 状 況			
品 名	(1) 主食（ ）(2) 牛乳 (3) おかず等（ ）		
製造者の住所 及 び 氏 名			
期 限 表 示 該当するものに○	賞味期限・消費期限 製造年月日		
事故の概要等 *時系列で記入 *発見者・対応者等 の職・氏名を記入 *異物混入の場合 は、 異物の大きさ等が 分かる写真等を添 付			

*児童生徒等に健康被害がある場合及び健康被害が生じるおそれがある場合は、保健所・市町村教育委員会・教育事務所へ速やかに連絡すること。

*報道発表等する場合は、保健所・市町村教育委員会・教育事務所へ事前に連絡すること。

*保護者あての文書がある場合は添付すること。

〔庶様式 5 1－2〕

学校給食の事故報告書（終えん）

報告日：〇〇 年 月 日（ ）

ふりがな 学 校 名		ふりがな 校長氏名	
ふりがな 報告者職・氏名		電話番号	
在 籍 数			
事 故 の 種 類	異物混入 異味・異臭 その他（ ）		
児童生徒等の 被 害 状 況			
品 名	(1) 主食（ ）(2) 牛乳 (3) おかず等（ ）		
製造者の住所 及 び 氏 名			
期 限 表 示 該当するものに○	賞味期限・消費期限 製造年月日		
事 故 の 内 容			
発 生 後 の 対 応 *時系列で記入 *対応者も記入			
再 発 防 止 対 策			

*調査報告書・改善報告書等がある場合は添付すること。

〔庶様式52〕

学校給食における感染症・食中毒等発生報告(速報)

報告日：〇〇 年 月 日 ()

1	ふ り が な											
	学 校 名											
2	ふ り が な											
	校 長 氏 名											
3	ふ り が な											
	学校 の 所 在 地											
4	報 告 者 職・氏 名						電 話 番 号					
5	病 名	(不明の場合には疑われる病名)										
6 感 染 症 ・ 食 中 毒 等 の 発 生 状 況	(1) 発 生 年 月 日	〇〇 年 月 日 () (不明の場合には診断年月日)										
	(2) 患 者 数 及 び 欠 席 者 数 ※患者数は、有症登校者数と欠席者数を合わせた人数を記載すること。	学年	児 童 生 徒 数			患 者 数 ※			欠 席 者 数			備 考
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	
		1	()	()	()							
		2	()	()	()							
		3	()	()	()							
		4	()	()	()							
		5	()	()	()							
		6	()	()	()							
		特別支援	()	()	()							
計	()	()	()									
7	臨 床 症 状 の 内 容	腹痛 名、発熱 名、下痢 名、嘔吐 名、嘔気 名										
		悪寒 名										
8	通 報 先	(1)学校医 (2)教育委員会 (3)保健所 (4)その他 ()										
9	そ の 他 参 考 と な る 事 項	発生の経過等										

注1 6-(2)児童生徒数の欄の()については、給食を食べた人数を記入すること。

注2 教職員については、6-(2)の備考欄に該当人員を記入すること。

注3 共同調理場の受配校の場合は、「9その他参考となる事項」欄に、共同調理場の名称、所在地及び電話番号を記載すること。

注4 その他参考となる事項は、必要に応じて別紙とすること。

〔庶様式例53〕

〇〇 年 第 月 号 日

海部教育事務所長 殿
〇〇〇教育委員会 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

学校給食における感染症・食中毒等の発生について(報告)

このことについて、別添のとおり報告します。

学校給食における感染症・食中毒等発生報告（終えん）

報告日：〇〇 年 月 日（ ）

1	ふ り が な														
	学 校 名														
2	ふ り が な														
	校 長 氏 名														
3	ふ り が な														
	学 校 の 所 在 地														
4	報 告 者 職・氏 名						電 話 番 号								
5	(1) 病 名	(不明の場合には疑われる病名)													
	(2) 発 生 年 月 日	〇〇 年 月 日 ()					(不明の場合には診断年月日)								
	(3) 終 え ん 年 月 日	〇〇 年 月 日 ()													
	(4) 発 生 の 場 所														
	(5) 患者数・欠席者数及び入院者数	学年	児童生徒数			患者数※			欠席者数			入院者数			備 考
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
		1	()	()	()										
		2	()	()	()										
		3	()	()	()										
		4	()	()	()										
5		()	()	()											
6		()	()	()											
※患者数は、有症登校者数と欠席者数を合わせた人数を記載すること。	特別支援	()	()	()											
	計	()	()	()											
	(6) 発生の経過														
6	患者及び死亡者発見の動機														
7	感染症・食中毒の発生原因														
8	感染症・食中毒の感染経路														
9	臨床症状の概要														
10 発の 生処 後置	(1) 学 校 の 処 置														
	(2) 学 校 の 管 理 機 関 の 処 置														
	(3) 保健所その他の関係機関の処置														
11	そ の 他 参 考 と な る 事 項														

注1 5-(5)児童生徒数の欄の（ ）については、給食を食べた人数を記入すること。

注2 教職員については、5-(5)の備考欄に該当人員を記入すること。

注3 必要に応じて別紙とすること。

インフルエンザ(インフルエンザ様疾患を含む)発生報告(速報)

報告日：令和2年11月23日

ふりがな	〇〇しりつ〇〇しょうがっこう										
学 校 名	〇〇市立〇〇小学校										
校長氏名(ふりがな)	〇〇 〇〇 (〇〇—〇〇)										
ふりがな	〇〇しりつ〇〇しょうがっこう										
()内は、本報告を作成時点で、インフルエンザと診断された者の人数を、学校で把握している場合は、記載する。	〇〇町1-1 教頭・〇〇 〇〇 臨時休業措置を行う学級、学年を除く学級のうち、欠席者数が最も多い(少ない)学級の欠席者数を記載する 休校(園)の場合は、記載不要。										
全校の状況	籍者数	学年別学級数	1	2	1	1	1	1	2	6	特
	230 人										
	欠席者数(人) (再：インフルエンザと診断された者(人))	31 人	(10)		臨時休業措置する学級以外の学級の欠席者数 (休校(園)の場合は、記載不要)	最多	5 人	最少	0 人		
発生状況	月 日	学年・組	在籍数(人)	欠席者数(人) (再：インフルエンザと診断された者(人))	措置期間						
臨時休業措置することを決定した月日を記載する。	11/23	1年1組	30人	当日 10人(3人) 前日 3人(1人) 前々日 1人(0人)	11月24日(火)～ 11月26日(木)						
	11/23	2年	30人	当日 10人(5人) 前日 5人(1人) 前々日 1人(0人)	11月24日(火)～ 11月26日(木)						
●学級閉鎖の場合 臨時休業するクラスのみ記載する。 ●学年閉鎖の場合 臨時休業する学年の合計を記載する。 ●休校(園)の場合 全校の合計を記載する。	11/23	全校	230人	当日 31人(10人) 前日 29人(5人)	11月24日(火)～ 11月26日(木)						
臨床症状 [○印(複数可)]	発熱(38～39℃)、頭痛、全身倦怠、嘔吐、咽頭発熱、結膜充血、扁桃肥大、その他()										
臨時休業の規模 [行う措置に○印]	休校(園) 学年閉鎖 学級閉鎖										
校医氏名・意見	●●●●● 欠席者が多く、上記のとおり臨時休業した方がよい。										
関係機関への連絡	(1)学校医 (2)教育委員会 (3)保健所 (4)その他(給食センター)										
その他参考事項	2年生の学年閉鎖は、特別支援学級在籍の2年児童を含む。										

●第2学年の学級数2、特別支援学級に第2学年の児童生徒が在籍する学校の例
2年1組、2年2組を臨時休業措置することを決定した場合、
①特別支援学級に在籍する第2学年の児童生徒を含まないとき
→2年1組、2年2組の「学級閉鎖」として報告してください
②特別支援学級に在籍する第2学年の児童生徒を含むとき
→第2学年の「学年閉鎖」として報告してください。

欠 席 状 況 の 推 移【提出不要】

学校名

学年・組	月日(曜) 在籍数							
		()	()	()	()	()	()	()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()
合 計		人()	人()	人()	人()	人()	人()	人()

この様式は、校内の欠席状況を記録するなど活用してください。

この様式は、提出の必要はありません。

注1 インフルエンザ又はインフルエンザ様疾患による欠席者数を記載してください。

注2 ()内には、インフルエンザと診断された者を記載してください。

注3 欄が不足する場合は、適宜追加してください。

インフルエンザ(インフルエンザ様疾患を含む)発生報告(速報)

報告日: 年 月 日

学 校 名 (ふりがな)	()									
校 長 氏 名 (ふりがな)	()									
学 校 所 在 地 (ふりがな)	()									
報告者職・氏名	・					電話番号				
全 校 の 状 況	在籍者数(人)	学年別 学級数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	
	欠席者数(人) ※3		人	臨時休業措置する学級以外 の学級の欠席者数(人)※5			最多	人		
	再掲:インフルエンザと診断 された者(人)※4	人				最少	人			
発 生 状 況 ※1	月 日	学年・組	在籍数 (人)	時期	患者数 (人)※2	欠席者数(人)※3 (再掲:インフルエンザと診断 された者(人)※4)	措置期間			
	/			当日		()	月 日 () ~ 月 日 ()			
				前日		()				
				前々日		()				
	/			当日		()	月 日 () ~ 月 日 ()			
				前日		()				
				前々日		()				
	/			当日		()	月 日 () ~ 月 日 ()			
				前日		()				
				前々日		()				
	/			当日		()	月 日 () ~ 月 日 ()			
				前日		()				
				前々日		()				
	/			当日		()	月 日 () ~ 月 日 ()			
				前日		()				
				前々日		()				

臨 床 症 状 〔○印(複数可)〕	発熱 (~ ℃) , 頭痛, 全身倦怠, せき, さむけ, 腹痛, 下痢, 嘔吐, 咽頭痛, 結膜充血, 扁桃肥大, その他 ()									
臨時休業の規模 〔行う措置に○印〕	休校 (園) 学年閉鎖 学級閉鎖									
校医氏名・意見	・									
関係機関への連絡	(1)学校医 (2)教育委員会 (3)保健所 (4)その他 ()									
その他参考事項										

※1 「発生状況」には、報告日における臨時休業を行う学級又は学年ごとの、休校の場合は全校の状況について記載する。

※2 「患者数」には、有症登校者(発熱、せき、くしゃみ等のインフルエンザ様症状がある登校者)の数も含める。

※3 「欠席者数」は、①インフルエンザと診断されて欠席した者、②インフルエンザと診断されていないが、発熱、せき、くしゃみ等のインフルエンザ様症状により欠席した者の合計を記載する。(①②以外の理由による欠席者は含めない)

※4 「インフルエンザと診断された者」は、欠席者のうち、インフルエンザと診断された者の人数を把握している範囲で記載する。(任意)

※5 「臨時休業措置する学級以外の学級の欠席者数」は、臨時休業措置をしない学級の中で欠席者が最も多い又は少ない学級の欠席者数を記載する。(休校(園)の場合は記載不要)

インフルエンザ(インフルエンザ様疾患を含む)発生報告(速報)

報告日: 年 月 日

学 校 名 (ふりがな)	()									
校 長 氏 名 (ふりがな)	()									
学 校 所 在 地 (ふりがな)	()									
報告者職・氏名					電話番号					
全 校 の 状 況	在籍者数(人)	学年別 学級数	1	2	3	4	5	6		
			7	8	9	特				
	欠席者数(人) ※3	人	臨時休業措置する学級以外の 学級の欠席者数(人)※5				最多	人		
	再掲:インフルエンザと診断 された者(人)※4	人					最少	人		
発 生 状 況 ※1	月 日	学年・組	在籍数 (人)	時期	患者数 (人)※2	欠席者数(人)※3 (再掲:インフルエンザと診断さ れた者(人)※4)	措置期間			
	/			当日		()	月 日 () ~ 月 日 ()			
				前日		()				
				前々日		()				
	/			当日		()	月 日 () ~ 月 日 ()			
				前日		()				
				前々日		()				
	/			当日		()	月 日 () ~ 月 日 ()			
				前日		()				
				前々日		()				
	/			当日		()	月 日 () ~ 月 日 ()			
				前日		()				
				前々日		()				
	/			当日		()	月 日 () ~ 月 日 ()			
				前日		()				
				前々日		()				

臨 床 症 状 【○印(複数可)】	発熱 (~ °C) , 頭痛, 全身倦怠, せき, さむけ, 腹痛, 下痢, 嘔吐, 咽頭痛, 結膜充血, 扁桃肥大, その他 ()									
臨時休業の規模 【行う措置に○印】	休校 (園) 学年閉鎖 学級閉鎖									
校医氏名・意見	.									
関係機関への連絡	(1)学校医 (2)教育委員会 (3)保健所 (4)その他 ()									
その他参考事項										

※1 「発生状況」には、報告日における臨時休業を行う学級又は学年ごとの、休校の場合は全校の状況について記載する。

※2 「患者数」には、有症登校者(発熱、せき、くしゃみ等のインフルエンザ様症状がある登校者)の数も含める。

※3 「欠席者数」は、①インフルエンザと診断されて欠席した者、②インフルエンザと診断されていないが、発熱、せき、くしゃみ等のインフルエンザ様症状により欠席した者の合計を記載する。(①②以外の理由による欠席者は含めない)

※4 「インフルエンザと診断された者」は、欠席者のうち、インフルエンザと診断された者の人数を把握している範囲で記載する。(任意)

※5 「臨時休業措置する学級以外の学級の欠席者数」は、臨時休業措置をしない学級の中で欠席者が最も多い又は少ない学級の欠席者数を記載する。(休校(園)の場合は記載不要)

学校における感染症発生報告(速報)

報告日：〇〇 年 月 日 ()

ふ り が な										
学 校 名										
ふ り が な										
校 長 氏 名										
ふ り が な										
学校 の 所 在 地										
報 告 者 職・氏 名					電 話 番 号					
在 籍 数		学 年 別 学 級 数	1	2	3	4	5	6	特	計
病 名	(不明の場合は疑われる病名)									
発 生 状 況 ※	月 日	学年・組	在 籍 数	欠席者数		有症登校者数				
臨 床 症 状 [主な症状に○印]	発熱 (~ ℃) , 頭痛, 全身倦怠, せき, さむけ, 腹痛, 下痢, 嘔吐, 咽頭発熱, 結膜充血, 扁桃肥大, その他 ()									
第一種感染症 の 場 合 患 者 の 概 要	氏 名		(男・女)	生年月日						
	患者兄弟の状況									
第二・三種感染症 による臨時休業 の 実 施 状 況 [行う措置に○印]	休 校 (園)	閉鎖学級名等								
	学 年 閉 鎖	閉 鎖 期 間	月 日 () ~ 月 日 ()							
	学 級 閉 鎖		() 日間							
校 医 氏 名										
校 医 の 意 見										
関係機関への連絡	(1) 学校医 (2) 教育委員会 (3) 保健所 (4) その他 ()									
その他参考事項										

※ 報告日における臨時休業を行う学級又は学年ごとの、休校の場合は全校の状況について記載すること。また、いずれの場合も、全校の各学級の欠席状況を、様式4(2)に記載すること。

※ 欠席者数、有症登校者数については、臨時休業等の原因となった疾病による人数を記載すること。

〔庶様式5 7-1〕

麻しん発生報告書（速報）

[illegible]

〔庶様式57-2〕

発 病 報 告 書

年 月 日

愛知県教育委員会 殿

学 校 名

学 校 長

発 病 者 氏 名	男・女
生 年 月 日	年 月 日生 (歳)
住 所	
※1 職 種	教 員 ・ 事 務 職 ・ 児 童 生 徒 (年生) そ の 他 ()
※2 診 断 名	
発病 (診断)年月日	年 月 日
診断医療機関名	
※3 摘 要	1 発病時の治療 入院治療 通院治療 2 学校を管轄する保健所への連絡 連絡実施 連絡未実施 連絡年月日 : 保健所名 :

(注) 規則第18条第1項に定める第一種感染症(エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)及び鳥インフルエンザ(病原体がインフルエンザウイルスA属インフルエンザAウイルスであってその血清型がH5N1であるものに限る。))については疑似症も含む)並びに結核の発病がある時に提出すること。

- ※1 児童生徒が結核を発病した場合は、平成11年8月3日付け11教保第449号教育長通知に基づいて本書を提出する。なお、該当児童生徒の在籍学年を記載する。
- ※2 結核の場合は、肺結核・結核性髄膜炎等の診断名を記載する。
- ※3 結核の場合は、各項目について記載する。

〔庶様式例 5 8〕

第 号
年 月 日

〇〇〇教育委員会 殿

○○○立○○○学校長

補助教材について（届）

〇〇 年度補助教材として、下記のものを使用したいので、お届けします。

記

[illegible]

〔庶様式例 5 9〕

学割証出納簿

[illegible]

(備考)月末ごとに集計

〔庶様式例 6 0〕

学割証発行台帳

[illegible]

第 月 日
〇〇 年

海部教育事務所長 殿

〇〇〇立〇〇〇学校長

〇〇 年度分学校学生生徒運賃割引証
の交付について（申請）

このことについて、下記のとおり交付してください。

記

ア 5月1日 現 在 生徒数	割当基準 枚 数 ($A \times 0.6$)	イ 前年からの 繰越枚数	ウ 既受入 枚 数	エ 計 ($A + U$)	オ 既使用 枚 数	カ 現在保 管枚数 ($E - O$)	キ 今後使 用見込 枚 数	今回申 請枚数 ($K - C$)

受 領 書

〇〇 年 月 日

学割証 枚受領しました。

職名 氏名

〔庶様式例 6 2〕

学割証交付願

下記により旅行したいので、学割証の交付をお願いいたします。

〇〇 年 月 日

〇〇〇立〇〇中学校長 殿

保護者氏名 _____

乗車（船）区間	駅から	駅まで	經由
乗車券の種類	片道	往復	連続 周遊 (〇をつける)
学 年 ・ 組	第	学年	組
身分証明書番号	第	号	
使用者氏名年齢	(才)		
必 要 枚 数	枚		
旅 行 期 間	〇〇 年 月 日 ～ 〇〇 年 月 日		
旅 行 理 由	帰省 正課教育 正課外教育活動 就職・試験 見学 傷病治療 保護者旅行随伴		

(注) J R 線の乗車区間が

- ・片道 1 0 0 k m までは学割はありません。
- ・片道 1 0 1 k m 以上は全区間で割引が有効です。
- ・片道 6 0 1 k m 以上の区間を往復乗車する時は、往復乗車券を購入すると、割引率はさらに有利です。

担任確認欄

発行年月日	〇〇 年 月 日
発行番号	号

〔庶様式 6 3〕

学校給食従事者のノロウイルスによる感染性胃腸炎 発生速報

報告日：〇〇 年 月 日（ ）

ふりがな 学 校 名		ふりがな 校長氏名	
ふりがな 報告者職・氏名		電話番号	
ふりがな 該当従事者職・氏名			
高感度検便検査の 検 査 方 法		検 査 実施日	
該 当 従 事 者 の 発 症 状 況 (同居の家族等 の状況も含む)			
該 当 従 事 者 か ら の 発 症 連 絡 日 時			
発症連絡後の 調理場内の 洗浄・消毒	日時		
	場所		
	実施 者名		
該 当 従 事 者 の 発 症 前 の 作 業 状 況	日		
	内容		
当日及び当日以降の 給食献立の変更等	有 ・ 無	＊ 有の場合は、次を添付（後日提出でも可） ・ 上記作業日を含む献立表と変更後の献立内容 ・ 保護者への連絡文書等の内容	
児 童 生 徒 等 の 健 康 状 況			
調理委託会社名 (委託の場合)			
そ の 他			

〔庶様式 6 4〕

学校給食従事者のノロウイルスによる感染性胃腸炎 発生状況報告書

報告日：〇〇 年 月 日（ ）

ふりがな 学 校 名			ふりがな 校長氏名		
ふりがな 報告者職・氏名			電話番号		
初発者発症日時					
発症連絡後の 学校給食従事者の 対 応 状 況 〔 初発から終結まで 時系列で記入 〕					
発症連絡後の 調理場内の 洗浄・消毒の 実 施 状 況					
当日及び当日以降の 給食献立の変更等の 実 施 状 況					
保 護 者 へ の 連絡文書等の有無	有 ・ 無			* 有の場合は添付	
児 童 生 徒 等 の 健 康 状 況					
高感度検便検査の 実施状況（直営のみ）	検査方法			検査 件数	延 件
	検査機関名				
調理委託会社名 （委託の場合）					
そ の 他					

※ 学校給食衛生管理基準に基づく定期及び日常の衛生検査の点検票の第 6 票「定期検便結果処置票」（検査結果を含む）の写を添付すること。